

新屋まちづくりかわら版 (号外)

新屋地区のロゴマークの提案

■ 美大と連携したまちづくり

今年度の秋田公立美術大学の研究成果の一つとして、新屋地区の魅力を広めるためのロゴマーク（右参照）が提案されました。（新屋地区V.I.計画 ※ V.I.=ヴィジュアル・アイデンティティ）

市では、地域とともに美大と連携協力したまちづくりを進めていくことが、新屋地区の大きな強みになると考え、この提案を推進していくこととしております。

地域の皆様のご協力をお願いします。



■ ロゴマークの考え方

今回提案された新屋のロゴマークは、江戸時代から屋号として使われている形状をデザインしたもので、マークの屋根の形は「ヤマガタ」と言われ、商売発展の意味が込められており、現代だと倉庫業、味噌、醤油の製造業の会社で多く使われているようです。

新屋の町家のイメージも伝えるこのロゴマークを地域ぐるみで使って、新屋地区の魅力、活動、施設、商品などを広め、この地区のブランド力を向上させていきたいと考えています。

■ ロゴマークの活用イメージ

ロゴマークは、市だけでなく、新屋に関する個人や団体などが様々なシーンで自由に使用できるよう取扱を検討しています。



ロゴマークの活用事例

まずはこんな取組から始めます！

■ 案内サインへのロゴマーク掲示

市では、今年度、新屋駅前への総合案内サインと、新屋ガラス工房および大川端带状近隣公園・西中前にまちあるき案内サインを設置することとしています。

これらのサインについては、新屋のロゴマークを取り入れたデザインとすることとして、現在、設置の準備を進めています。



【新屋駅前の総合案内サイン案】



【まちあるき案内サイン案】

★新屋地区の話題★

新屋ガラス工房カフェの紹介

新屋ガラス工房には、ガラス作品に囲まれたちょっと話題のカフェがあるのをご存じですか？

メニューには、コーヒー、ハーブティー、コールドプレスジュースなどの飲み物のほか、サンドイッチも用意されていて、飲み物にはなんと、ここの井戸水（新政酒造の仕込水）を使っています。また、あらかじめ用意されたガラス作品の中からお気に入りを選んで飲み物をいただくこともできます。

地域の方には、散歩がてら、カフェをお目当てに新屋ガラス工房にお出かけしてみるのもおすすめです。

皆様のご来場をお待ちしております。



新屋まちづくりかわら版（号外）

発行元 秋田市西部市民サービスセンター（ウエスター）電話018-888-8080

ホームページ：<http://www.city.akita.akita.jp/city/sc/ws/default.htm>

